

適応機種：ホンダ車
クロスカブ110
型式：8BJ-JA60 2022年4月～

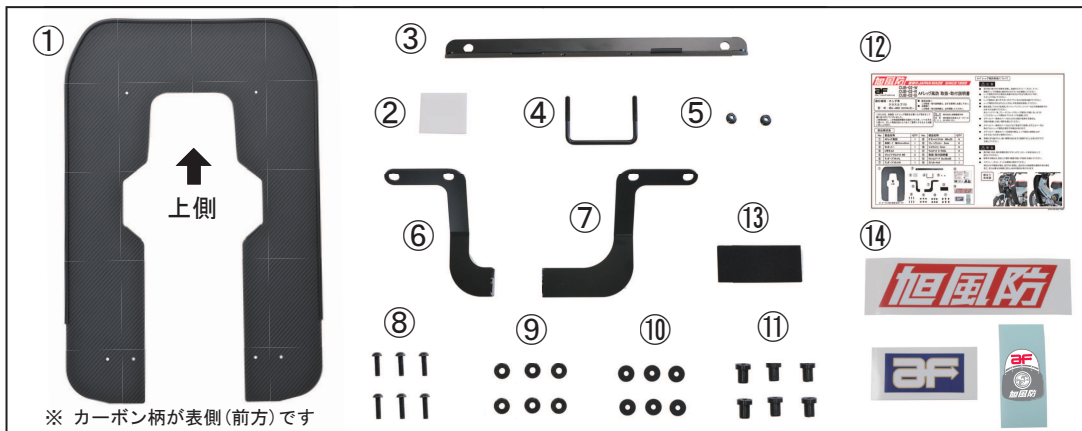
- 販売店様へ
この取扱・取付説明書は、必ずお客様にお渡し下さい。
- お客様へ
この取扱・取付説明書は、必ず保管してください。

このたびは、旭風防 AFレッグ風防をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございました。
ご使用前に、この取扱説明書をお読みいただき、いつも手元に置いて、正しい取扱方法により永くご愛用くださるようお願い申し上げます。

製造：株式会社 旭精器製作所
発売元：株式会社 旭精器製作所
住所：東京都足立区舎人2-16-21
TEL：03-3853-1211

部品構成表

No	部品名称	QTY	No	部品名称	QTY
①	AFレッグ風防	1	⑧	ボタヘッドボルト M5x20	6
②	保護テープ 幅40mmx45mm	1	⑨	プレーンワッシャー 5mm	6
③	センターバー	1	⑩	ゴムワッシャー 5mm	6
④	U字ボルト	1	⑪	ウェルナット C-550L	6
⑤	フランジナット M5	2	⑫	取扱・取付説明書	1
⑥	アンダーブラケット L	1	⑬	クッションテープ 5tx35x80	1
⑦	アンダーブラケット R	1	⑭	ステッカーセット	1



AFレッグ風防取扱について

⚠ 注意

- 走行前に取り付け状態を点検し、各部のスクリュー、ボルト、ナット、樹脂クリップが確実に締め付けられているか確認してください。
- レッグ風防が汚れた場合は多量の水をかけながら柔らかい布か、スポンジで拭いてください。
- レッグ風防は、傷つきやすいのでブラシなどの洗浄は避けてください。
- レッグ風防の汚れがひどいときは、中性洗剤を使用してください。
- 酸性洗剤、アルカリ性洗剤、ガソリン、ベンジン、シンナーなどの有機溶剤でのお手入れは避けてください。
またバッテリー液、ブレーキフルードがレッグ風防に付着しないようにしてください。レッグ風防のプラスチックを損傷します。
- ボディカバー(車体カバー)をかぶせた状態で駐車する場合は、日陰の風通しの良い場所を選んでください。
- ボディカバー(車体カバー)をかぶせて高温下に駐車しますとカバー内に熱がこもり、レッグ風防が変形する場合があります。
- ボディカバー(車体カバー)を使用の際は、レッグ風防に無理な力がかからないものをご使用ください。
- 無理に折り曲げたり、強い衝撃を加えますと破損することがありますので注意してください。

⚠ 警告

- 風の強い日は、風の影響を受けやすいので、スピードを控えめにして走行してください。
- 駐車する場合は、安定した場所(路面の固い平坦地)を選んでください。
- スクリュー、ボルト、ナットは確実に締めてください。
締付けが不確実な場合、走行中に脱落し、自分または後続車の乗員や歩行者を死亡、または重大な傷害に至らしめる可能性が高くなります。

組立て完成図



取り付け方法

I

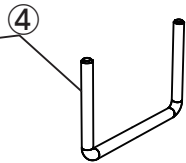


はじめに、本機フロントキャリアの図の位置に
② 保護テープを剥離紙をはがし貼付けます。

II



次に、
④ U字ボルトをフレームの下側より図の様に差し込みます。

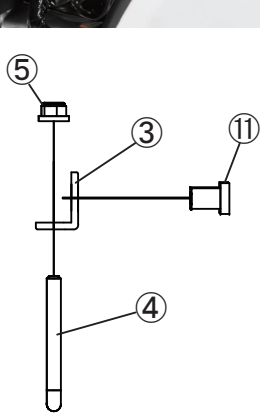


III

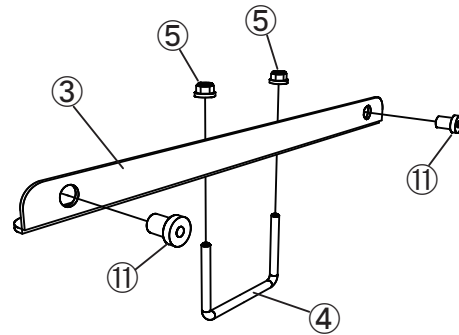


次に
③ センターバーに
⑪ ウェルナットを図のように差込みます。

先にセットした ④ U字ボルトに
③ センターバーを
⑤ フランジナイロンナットを使用し仮組します。



前側
←

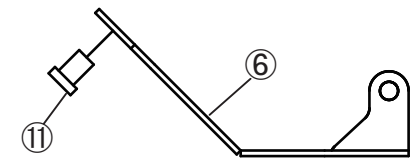
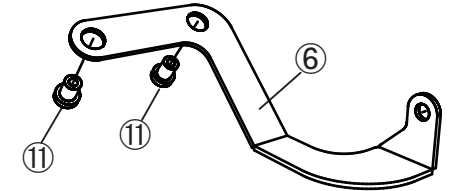


IV



左側の取付け

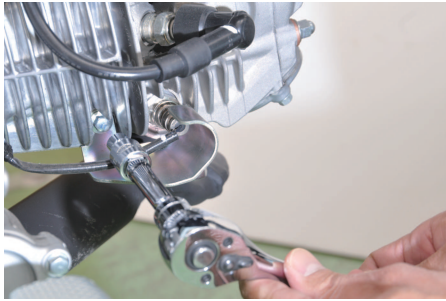
次に、
⑥ アンダーブラケットL に
⑪ ウェルナットを差し込みます。



次に、
エンジン左側にあるセンサーの保護プレートに止めているボルトを外し
保護プレートの上に
⑥ アンダーブラケットL を
外した本機ボルトで保護プレートと一緒に仮組します。

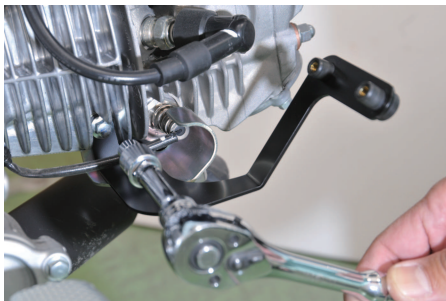
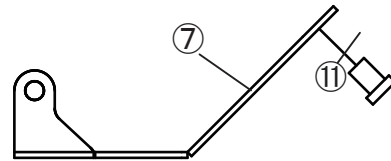
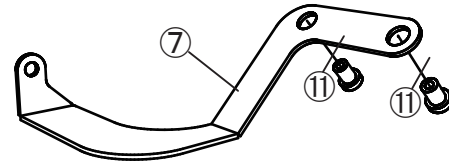
取り付け方法

V



右側の取付け

- 次に、
- ⑦ アンダーブラケット R に
 - ⑪ ウェルナットを差し込みます。



- 次に、
- エンジン右側にあるセンサーの保護プレートを止めているボルトを外し保護プレートの上に
- ⑦ アンダーブラケット R を
- 外した本機ボルトで保護プレートと一緒に仮組します。

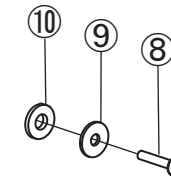
VI



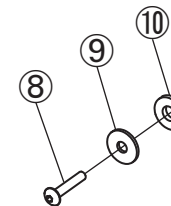
- 次に、
- ① A Fレグ風防を
- 図のように、本機フロントキャリアの後ろ側に上から差し込む様にセットします。



- 次に、
- 上側の取付け孔 2カ所に
- ① A Fレグ風防の内側より
 - ⑧ ボタンヘッドボルト M5x20
 - ⑨ プレーンワッシャー5mm
 - ⑩ ゴムワッシャー 5mm を使い
 - ③ センターバーにはめ込んだ
 - ⑪ ウェルナットに仮組します。



- 次に、
- 下側の取付け孔片側 2カ所に
- ① A Fレグ風防をアンダーステーに引き寄せながら
 - ① A Fレグ風防の外側より
 - ⑧ ボタンヘッドボルト M5x20
 - ⑨ プレーンワッシャー5mm
 - ⑩ ゴムワッシャー 5mm を使い
 - ⑥ ⑦ アンダーステーにはめ込んだ
 - ⑪ ウェルナットに仮組します。



取り付け方法

VII



VIII



次に、
本機フロントキャリアと
① A Fレッグ風防 のすき間に
⑬ クッションテープ 貼り付けます。

① A Fレッグ風防をハンドル側に押し
本機フロントキャリアと少しすき間を
あけ、⑬ クッションテープの貼り付け
位置を確認して貼り付けます。

最後に前後左右のバランスを取りながら、
① A Fレッグ風防 の位置を調整し
仮組みしたボルト・ナット類をすべて
本締めして完成です。

お好みで同梱の ⑭ ステッカーセットを
貼りカスタマイズしてください。

組立て
完成図



⚠ 注意

- 走行前に取り付け状態を点検し、各部のスクリーン、ボルト、ナットが確実に締め付けられているか確認してください。

⚠ 警告

- スクリュー、ボルト、ナットは確実に締めてください。
締め付けが不確実な場合、走行中に脱落し、自分または後続車の乗員や歩行者を死亡、または重大な傷害に至らしめる可能性が高くなります。